

週間漁海況情報 2026年第28号

令和8年7月21日発行

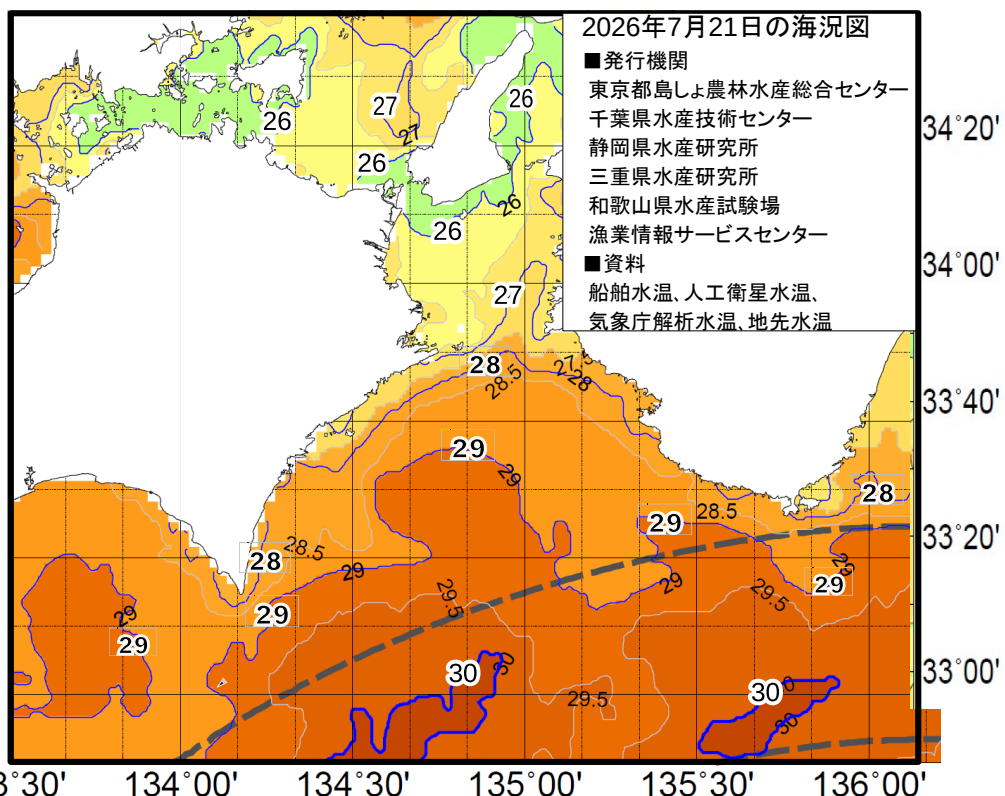
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖30マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は28～30℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で25～27、紀伊水道で25～27、海部沿岸で27～29℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

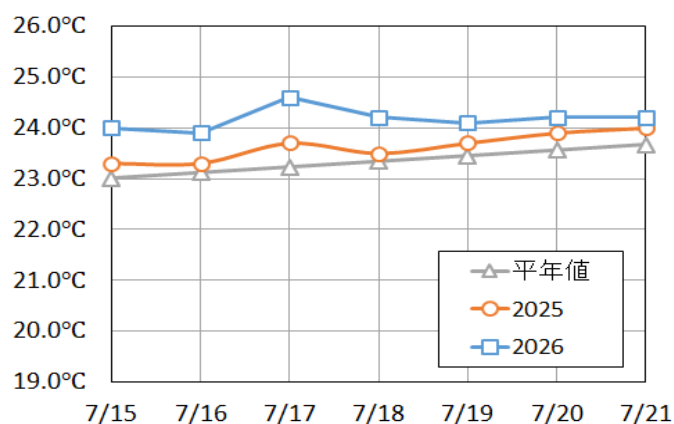
(いずれも正南方向)

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

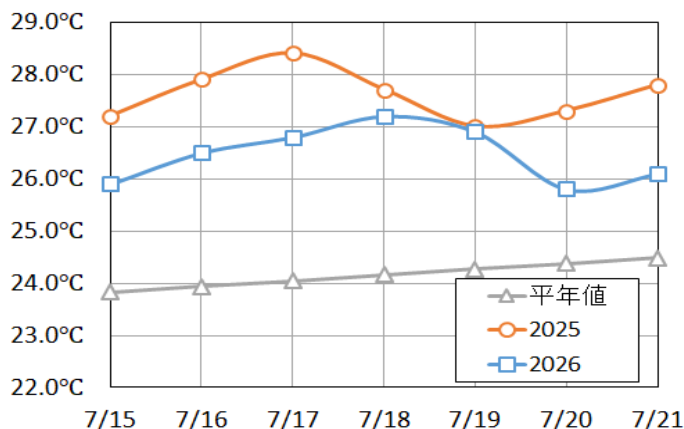
2. 地先水温(7月15日～7月21日)

鳴門地区の水温は、23.9～24.6℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、27.2～28.5℃で「かなり高め」から「高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、1.6～3.0℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(7月22日～7月28日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「高め」で推移する見込み。

漁況

(7月13日～7月19日)

1. 紀伊水道（標本漁協：4）

船びき網では、シラスが増えて166.5トン水揚げされた。

延縄では、ハモが大きく増えて中主体に9.5トン、あまだい類が大きく減って0.5トン水揚げされた。

底びき網では、ハモが大きく増えて中主体に14.1トン、いとより類が大きく減って小主体に0.5トン、マダイが大きく減って0.3トン水揚げされた。

小型定置網では、イサキが大きく増えて大主体に1.9トン、マダイが増えて0.6トン、ブリが大きく増えてめじろ級主体に0.4トン水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

延縄では、アカムツが大きく増えて0.2トン水揚げされた。

大型定置網では、マアジが0.5トン、サワラが大きく増えて0.4トン水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	92	シラス	166,460	1,809		↗
	延縄	86	ハモ	9,540	111	中主体	↗↗
		64	あまだい類	492	8		↘↘
	底びき網	38	ハモ	14,126	372	中主体	↗↗
		33	いとより類	485	15	小主体	↘↘
		29	マダイ	275	9		↘↘
	小型定置網	18	イサキ	1,904	106	大主体	↗↗
		21	マダイ	624	30		↗
		13	ブリ	417	32	めじろ級主体	↗↗
	海部沿岸	延縄	29	アカムツ	216	7	
大型定置網		1	マアジ	518	518		→
		1	サワラ	434	434		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘